

予防は治療に勝る！ この冬の感染症予防対策

問い合わせ 健康づくり課 ☎229-3310 FAX 229-3346

今年の冬は、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行が心配されています。同時流行に備え、一人一人が正しい知識を持ち、感染予防対策を徹底しましょう。
また、これまでの新型コロナウイルスの感染拡大の経緯から、感染リスクが高い行動や場面が明らかになってきました。以下で紹介する「感染リスクが高まる5つの場面」を避けるよう注意しましょう。

CASE 1

感染リスクが高まる「5つの場面」を回避しましょう

場面① 飲酒を伴う懇親会など

- 飲酒による注意力の低下や、
大声での会話による飛沫の飛散
- 回し飲みや箸などの共用



場面② 大人数や長時間の飲食

- 大声になり飛沫が飛びやすくなる
大人数(例えば5人以上)での飲食
- 接待を伴う飲食、はしご酒など



場面③ マスクなしでの会話

- 近距離のマスクなしでの会話
- 車やバスなど車中の会話



場面④ 狭い空間での共同生活

- 寮の部屋やトイレなどの共有



場面⑤ 居場所の切り替わり

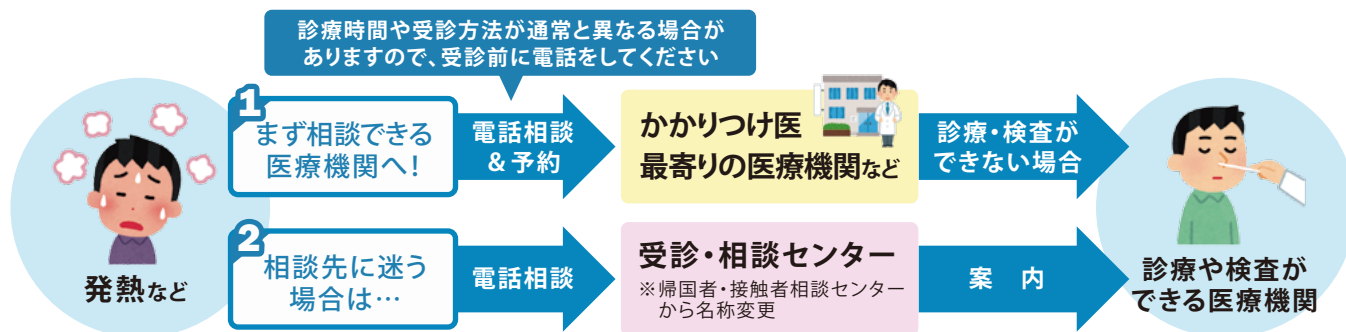
- 仕事で休憩時間に入った時など
- 休憩室、喫煙所、更衣室など



CASE 2

その症状、コロナ?インフル? 発熱症状があるときの受診方法

新型コロナウイルスと季節性インフルエンザは、発熱やせきなど症状がよく似ています。「筋肉痛があるからコロナではない」など自己判断せず、まずは身近な医療機関に相談しましょう。



9時～21時

…受診・相談センター ☎223-5345

21時～翌9時

…三重県救急医療情報センター ☎229-1199

土・日曜日、
祝・休日も
対応!

※電話相談が難しい場合は、メール(yakumus@pref.mie.lg.jp)またはファクス(224-2344)で三重県医療保健部業務感染症対策課へ